

令和4年度 学校要覧

帯広市立

大空学園

義務教育学校



帯広市立大空学園義務教育学校

〒080-0838 北海道帯広市大空町11丁目4番地

TEL : (代表) 0155-48-5089 (特支) 48-5095

FAX : 0155-48-6770

E-mail : zoragaku@f1.octv.ne.jp

URL : <http://ozoragakuen.obihiro.ed.jp/>



大空学園の概要

1. グランドデザイン



〈教育理念〉

《自主》主体的に深く考える 《友愛》認め合い高め合う 《創造》挑戦し自ら歩む

〈学校教育目標〉

学校・家庭・地域で学び育み
夢をもって挑戦し続ける子供を育成する

目指す子ども像

初等部（1～4年生）

・優しさをもって他者と協力しながら、目標に向かって意欲的に取り組む子

中等部（5～7年生）

・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協議する子

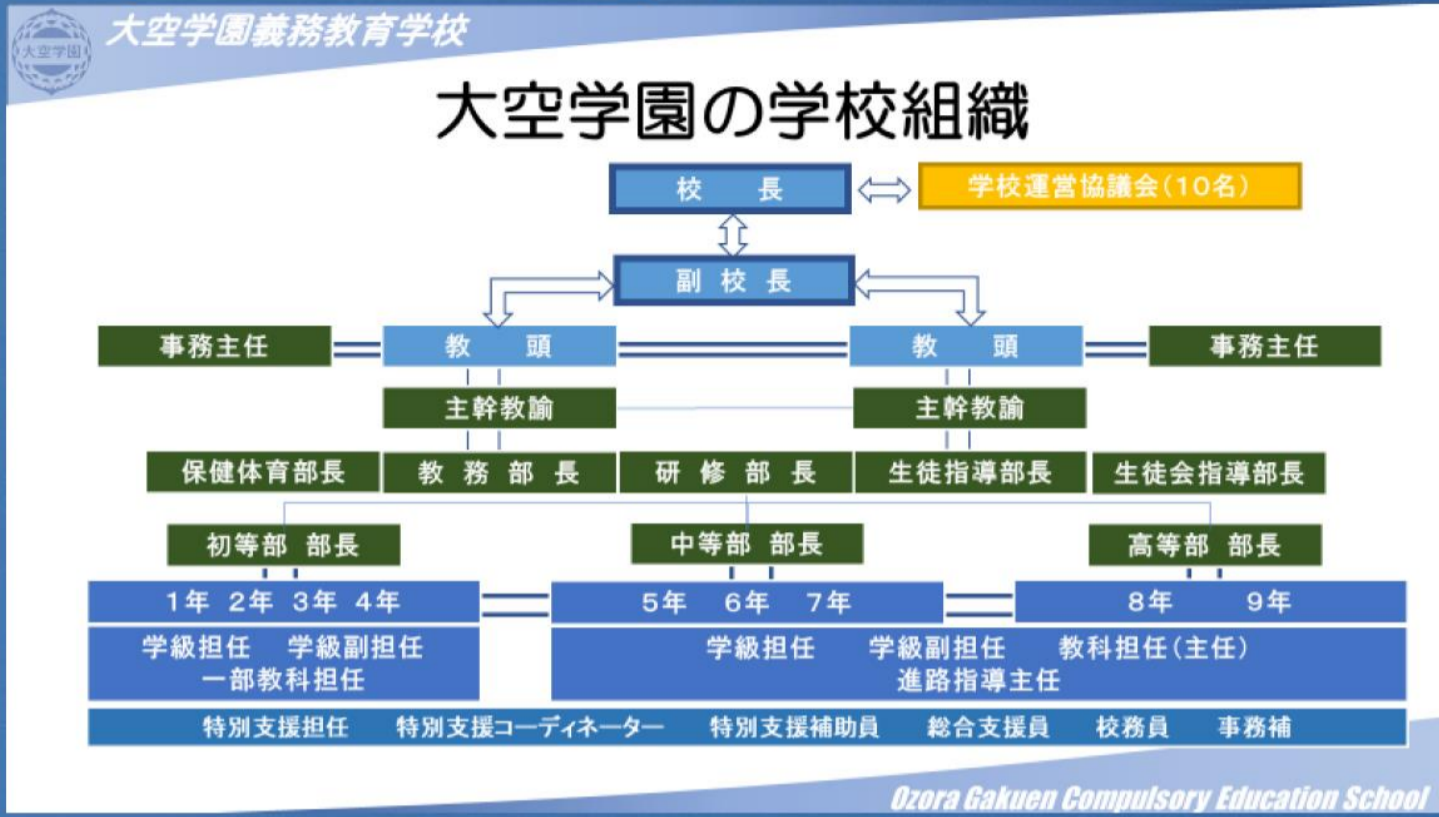
高等部（8～9年生）

・自他の個性を尊重し、地域と関わり、将来の目標や夢の実現に向け行動する子

9年間の学びと育ちを見すえた大空学園の教育 ～学校・家庭・地域がともに育む教育課程～

年	課程	根拠	部	めざす子ども像	具体的な子どもの姿	具体的な学びの視点	年				
9年生	後期課程		高等部	・自他の個性を尊重し、地域と関わり、将来の目標や夢の実現に向け行動する子	〈自主〉(教科指導) ○主体的に学び、総合的に表現する ・課題を見つけ、探究的に活動して解決する。 ・身に付けた思考を総合的に活用して表現する。 ・比較し取捨選択しながら、より良い考えを創る。	〈友愛〉(特活・行事) ○協働し、共に成長する ・集団の目的を理解し、よりよい関係を構築する。 ・役割や責任を自覚し、互いに協力し、認め合い高め合う。 ・豊かな感性と人間性で、共に生きようとする。	〈創造〉(特活・行事) ○より良い未来を創る意欲をもって歩む ・将来に向けた見識を深め、よりよく生活する力を発揮する。 ・自己の成長と地域社会の向上を融和させてとらえ、貢献し成長させる。	〈自主〉(教科学習) ・自己の成長を確かめ発信し合う教科横断的な学習。 ・希望進路の獲得を目指す意欲に表付けられた学習の伸長。	〈友愛〉(特活・行事) ・自分らしさを理解し、協働して取り組む、地域社会とのつながりのある生徒会活動。 ・飛翔ノートの内容充実。	〈創造〉(特活・行事) ・目標に向けた主体的な学びに資するキャリア教育。 ・地域性や学校の特色を発揮する学び。	9
8年生				8							
7年生	前期課程		中等部	・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協議する子	〈自主〉(教科指導) ○くり返し学び深く考え表現する ・課題解決に向けて、かかわり合いながら粘り強く取り組む。 ・目的に合わせて工夫して表現する。 ・伝え合い比較して、理解を深める。	〈友愛〉(特活・行事) ○互いに認め合い、活動する ・自分のよさを理解し、自信をもって主体的に行動する。 ・他者の考えを取り入れながら自分の考えを持ったり、伝え合ったりする。 ・感謝と思いやりの気持ちをもって行動する。	〈創造〉(特活・行事) ○意欲的な生活の場面を積み重ねる ・目標を持って生活し、振り返り常に改善する。 ・情報をもとに筋道を立てて考え、推論し確かめる。	〈自主〉(教科学習) ・基礎基本の確実な定着を図る学習方法の工夫と改善(習熟度別学習と個別指導)。 ・主体的・対話的で深い学びのある学習過程。	〈友愛〉(特活・行事) ・自分の役割を責任を持って果たしながら、ともに取り組む特別活動。 ・飛翔ノートの有効活用。	〈創造〉(特活・行事) ・各種人材や施設活用の積極的な活用。 ・地域性や学校の特色を生かした学び。 ・生活習慣の振り返りと改善。	7
6年生				6							
5年生				5							
4年生				4							
3年生			初等部	・優しさを持って他者と協力しながら、目標に向かって意欲的に取り組む子	〈自主〉(教科指導) ○学習内容と方法の基礎を習得し、定着させる ・学ぶ喜びを体感し、基本的な知識や技能を身に付ける。 ・言語能力を豊かにし、表現する。 ・伝え合いながら自分の考えを確かめる。	〈友愛〉(特活・行事) ○仲良く取り組む楽しさを実感する ・思いや願いをもって、自分を見つめよさを伸ばす。 ・やりたいことを見つけ、意見を出し合い解決する。 ・目的に沿って協力して活動する。	〈創造〉(特活・行事) ○基本的な生活習慣を確実に身につける ・あいさつ、言葉遣い、早寝・早起き・朝ごはん等の生活習慣を確立する。 ・安全に配慮するとともに、すすんで体を動かす。	〈自主〉(教科学習) ・基礎基本の確実な定着を図る学習過程。 ・見通しをもって意欲的に学び、ふり返って定着を確かめる授業の蓄積。	〈友愛〉(特活・行事) ・相手を思いやり共感する機会の充実。 ・自分の役割を果たし、成就感を生む特別活動。	〈創造〉(特活・行事) ・健やかな体づくり習慣の日常化。 ・安全で健康な生活を営む習慣の形成。 ・身近な施設や人材の活用。	3
2年生	2										
1年生	1										

2. 学園の組織



3. 日課表

職員出勤	～8:10			
職員打合せ	8:10～8:20			
学園生登校	～8:20			
朝学習・読書	8:20～8:30			
短学活	8:30～8:35			
	初等部 (45分授業)		中・高等部 (50分授業)	
1 時 限	8:40～9:25		8:40～9:30	
2 時 限	9:35～10:20		9:40～10:30	
3 時 限	10:40～11:25		10:40～11:30	
4 時 限	11:35～12:20		11:40～12:30	
給 食	12:20～13:00		12:30～13:00	
昼 休 み	13:00～13:15			
5 時 限	13:20～14:05		13:20～14:10	
6 時 限	14:15～15:00		14:20～15:10	
短学活	14:05～14:15	15:00～15:10	14:10～14:20	15:10～15:20
清 掃	14:15～14:30	15:10～15:25	14:20～14:35	15:20～15:35
学園生下校	～14:35	～15:30	～14:40	～15:40
職員休憩	15:40～16:25			
職員退勤	16:40			

4. 児童・生徒数

令和4年10月1日現在

学年	男子	女子	計
1年生	31	38	69
2年生	24	26	50
3年生	29	33	62
4年生	29	25	54
5年生	35	20	55
6年生	27	23	50
7年生	30	22	52
8年生	21	26	47
9年生	35	21	56
合計	261	234	495



大空学園の教育

<教育理念>

《自主》主体的に深く考える 《友愛》 認め合い 高め合う 《創造》 挑戦し 自ら歩む

<学校教育目標>

学校・家庭・地域で学び育み
夢をもって挑戦し続ける子供を育成する

目指す子ども像

初等部(1~4年生)

・優しさを持って他者と協力しながら、目標に向かって意欲的に取り組む子

中等部(5~7年生)

・自分のよさに気づき、他者を認め思いやり、目標に向けて行動・協働する子

高等部(8~9年生)

・自他の個性を尊重し、地域と関わり、将来の目標や夢の実現に向け行動する子

9年間の学びと育ちを育む大空学園の教育 ~レインボー・プログラム(特色ある教育課程)~

1. 学びの専門性

- ・「多くの目」で育てる教科担任制の実施
- ・ICTによる「個別最適化」学習の展開

2. 社会との連携

- ・地域にひらく特色ある生徒会・自治活動
- ・身につけたい金銭・消費者教育

3. 系統的な国際理解教育

- ・9年間の国際理解教育と英語教育

4. 市民学の地域化

- ・大空の地域に学び、地域とつくるおおぞら市民学を通したSDGsの実践
- ・9年間を貫いた総合的な学習の時間の実施

5. 特別支援教育の最適化

- ・就学に向けたきめ細やかな教育相談

6. 部活動の体系化

- ・地域とともに進める5年生からの部活動体験活動・文化系部活動の充実

7. 行事の合同化と効率化

- ・9年間の対効果を考えた行事展開と一貫校ならではの異学年交流



1. 学びの専門性

- ・「多くの目」で育てる教科担任制の実施
- ・ICTによる「個別最適化」学習の展開



3年生から一部、5年生から全教科で教科担任制を取り入れています。



中学校教諭が初等部の教科を担当し、専門的な指導を行います。



5年生以上は学びのツールとして「スタディサプリ」を使用します。

2. 社会との連携

- ・地域にひらく特色ある生徒会・自治活動
- ・身につけたい金銭・消費者教育

キャリア教育の一環として、多くの企業・機関の協力のもと、職場体験学習を実施しています。



3. 系統的な国際理解教育

・ 9年間の国際理解教育と英語教育

1年生から9年生までの英語教育を系統的に行うための「9年間の外国語 CAN-DO リスト」を作成。



1・2年生「英語遊び」の時間を設定。9年間の英語教育がスタートします。



ALT との「外国語活動」で楽しく学びます。



多く在籍する外国籍の学園生には個別に日本語指導を行います。

4. 市民学の地域化

- ・ 大空の地域に学び、地域とつくるおおぞら市民学を通した SDGs の実践
- ・ 9年間を貫いた総合的な学習の時間の実施

9年間を貫く総合的な学習の時間の「年間指導計画」と「テーマ別の指導計画」を作成。



8年生が STEAM 教育の一環として、3D プリンターを活用した自助具を作成。



JAL のキャビンアテンダントを講師に「SDGs の学習」。



栄養教諭による 1～9 年生までの「つながる食育」。



校区内にある「はぐくむ」での環境教育は1～9年生まで全学年で実施。

大空学園の教育

5. 特別支援教育の最適化

- ・ 就学に向けたきめ細やかな教育相談

就学指導に関わる研修会には、全教職員が参加します。また、授業研究を通して学園生一人一人に最適な学びを追究し続けます。



6. 部活動の体系化

- ・ 地域とともに進める5年生からの部活動
- ・ 文化系部活動の充実



少年団のない種目では5年生から部活動に参加することができます。



「吹奏楽部」「美術・イラスト同好会」「英語・国際理解同好会」など、文化系部活動も充実。



7. 行事の合同化と効率化

- ・ 9年間の対効果を考えた行事展開と一貫校ならではの異学年交流



1年生の入学式では、9年生がエスコートします。



「体育フェスティバル」では、初等部の競技を高等部がお手伝い。



「文化フェスティバル」では、小・中学校の内容を精選し、音楽中心の取組となります。初等部が吹奏楽部の演奏を聴く場面も。

大空学園の施設

アクティブラーニングスペース



「図書スペース」で3～9年生を対象に開催される放課後学習サポート。



3D プリンターも設置され、多目的に使用する「学習スペース」。



2カ所の「パソコンスペース」にはプロジェクターと大型スクリーン。

交流の場



地域の方が会合や催し物に使う「地域交流スペース」には、地域の歴史とともに、閉校となった大空小中学校の歴史にもふれることができます。



3階のギャラリーには、輝かしい少年団と部活動の足跡が刻まれます。

バリアフリー



中までフラットな正面玄関と東玄関。校舎内は全てバリアフリーです。



各階に2カ所ずつ、合計6カ所のバリアフリースイレ。



元気を充電して教室への橋渡しをするステップアップルーム。心のバリアフリーを目指します。

明るい校舎



全面ガラス張りで南向きの中央階段。



広く明るい「中庭」は、光の学習やトマト栽培、水遊びなど、用途は様々です。

多文化共生



お昼の礼拝が必要な学園生のための「礼拝室」。多くの外国籍の学園生が通う大空学園では、それぞれの文化を尊重し、共生していく心を育みます。

地域で育む大空学園



「見守りボランティア」
毎朝、子どもの登下校時の安全を見守って
くれます。



「図書ボランティア」
読み聞かせや、ブックカバーの取り付けなどの読書環境の
整備を行ってくれます。



おおぞらまつり
地域の大きなお祭りには、吹奏楽部をはじめ多くの学園生が参加します。



生け花ボランティア
素敵な生け花が校内を
美しく彩ります。



【 学 園 案 内 図 】

